

# [ 講義内容の調べ方 ]

## 月別時間割

09:00	10:30	○ ○ ○ ○	100-0101
1 <input type="checkbox"/> 実務講座カリキュラムガイダンス(1)			
10:40	12:10	センター教員	100-0501
2 <input type="checkbox"/> 入門シリーズ(職場巡視のポイント)(1) 専門 1.5			

「月別時間割」の科目コードを確認し、「管理部別カリキュラム内容一覧」で講義内容を確認してください

科目コードの先頭の番号が管理部区分を示します  
100-0501

- 《管理部区分》
- 1：総括管理部
  - 2：健康管理部
  - 3：作業管理部
  - 4：作業環境管理部

科目コードで検索

## 管理部別カリキュラム内容一覧

## 令和5年度 総括管理部カリキュラム

NO	科目名・科目コード	講師名	方法・場所・定員	実施日	コマ/単位数	概要	備考
5	<input type="checkbox"/> 入門シリーズ(職場巡視のポイント) 100-05 (01-04)	センター教員	参加型講義  産業医実務研修センター  50名	○/○ (○) ○/○ (○)	コマ数	産業医活動は、産業医が職場を理解し、職場も産業医を認知し、産業医と職場が一緒に考え、ともに行動できるようになり、はじめて意義深いものとなる。このステップにおいて、職場巡視は極めて重要な活動であり、「産業医活動は、職場巡視にはじまり、職場巡視に終わる」ともいわれている。本講義では、職場巡視の目的・意義を理解し、巡視における基本的認識を深める。また、職場巡視の実施方法・基本的着眼点さらには注意事項について学習する。	
					0		
					医師会認定 単位区分  専門 1.5		
6	<input checked="" type="checkbox"/> 企業における健康危機管理 100-06 (01-02)	○ ○ ○ ○	講義 実習	○/○ (○) ○/○ (○)	コマ数  1	目的：産業医として必要な危機管理能力を獲得する考え方を模索する 講義の具体的内容：産業保健を取り巻く環境は、①就業年齢の高齢化、②流通のグローバル化、③新興感染症の出現等、多様化している。これからの産業医には、これらの危機の多	